

会 議 録

会 議 名 称	令和6年度 第4回登米市総合計画審議会
開 催 日 時	令和7年1月22日（水） 午後2時00分開会 午後3時30分閉会
開 催 場 所	登米市消防防災センター 3階 大会議室
議長（会長）の氏名	公立大学法人宮城大学 教授 徳永 幸之
出席者（委員）の氏名	公立大学法人宮城大学 教授 徳永 幸之【会長】 登米市景観形成会議 武藏 寛亨 登米市都市計画審議会 青柳 善信 登米市男女共同参画審議会 須藤 明美 宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所 嘉藤 俊雄 登米市中学校長会 森 美紀子 特定非営利活動法人登米市体育協会 関 壮一 登米市文化協会 佐藤 文則 一般社団法人登米市医師会 高橋 雄大 社会福祉法人登米市社会福祉協議会 穴戸 敬吾 登米市民生委員児童委員協議会 佐々木 啓 登米市食生活改善推進員協議会 千葉 みどり 一般社団法人登米市観光物産協会 斉藤 恵一 登米地域商工会連絡協議会 熊谷 毅 みやぎ登米農業協同組合 伊藤 良晴 登米市環境市民会議 佐藤 博 以上16人
欠席者（委員）の氏名	登米市子ども・子育て会議 片岡 大助【副会長】 宮城北部流域森林・林業活性化センター登米支部 加藤 惣吉 登米市コミュニティ推進連絡協議会 伊藤 博 一般社団法人とめ青年会議所 猪股 圭太郎 以上4人
事務局職員氏名	【事務局】 まちづくり推進部長 佐藤 靖 まちづくり推進部次長兼まちづくり推進課長 岩渕 治 まちづくり推進部まちづくり推進課 課長補佐（総合調整） 岸名 紀彦 まちづくり推進部まちづくり推進課 課長補佐兼まちづくり推進係長 高倉 徹 まちづくり推進部まちづくり推進課まちづくり推進係 主事 大友 健司
議 題	1）第三次登米市総合計画基本計画（素案）について
会 議 結 果	別添のとおり
会 議 経 過	別添のとおり
会 議 資 料	【資料1】第三次登米市総合計画基本計画（素案）について 【資料2】第三次登米市総合計画基本計画（素案） 【別 紙】第三次登米市総合計画基本計画（素案）について（計画体系相関図）

発言者	発言要旨
【1 開 会】	
事務局	令和6年度第4回登米市総合計画審議会を開会する。本日の審議会は、次第にあるとおり、協議事項1件について審議いただく。 なお、本日の審議会において、次第裏面の名簿の1番の片岡大助委員、16番の加藤惣吉委員、19番の伊藤博委員から欠席の連絡をいただいている。 開会に当たり、会長よりご挨拶をいただく。
会 長	(挨拶)
【2 議 事】	
会 長	登米市総合計画審議会条例第7条第2項の規定により、審議会の会議は、委員半数以上の出席が必要である。本日は16名の委員に出席いただいております。会議は成立していることを確認する。 会議録署名人の指名を行う。今回は、4番の須藤明美委員、6番の嘉藤俊雄委員を指名する。 それでは、議事の第三次登米市総合計画基本計画の素案について、事務局から説明願う。
事務局	(資料1～2により説明。)
委 員	県民防災士の意見交換会へ参加してきた。参加者が以前に比べ減少している。参加者に話を聞くと、地域の防災組織の集まりへの参加者や、新たに消防団に入りたいという人が少ない。若い人の参加が減少しているなか、各地区で人を集めて活動することが難しい状況だと感じた。
会 長	防災に限らず多方面で同様の問題が起きている。高齢化が進むなか、後継者がいない。若い人の参加が共通の課題である。今後10年を考えると危機的な状況である。防災の分野でも記述はあるが、それぞれの分野で単独でやるのではなく、分野横断的に取り組むという意識を持って進める必要がある。
委 員	施策の取組が練られていて、すべて達成できればいいまちになると感じた。 代表的な指標の内容は、今後検討していくということによいか。また、基本方針に対する指標か、施策に対しての指標か。施策に対しての指標であれば、施策と指標とグラフの配置を調整したほうがわかりやすい構成になる。
事務局	施策の指標である。紙面構成を検討する。 また、施策の達成度を示す指標のうち、代表的なものを何点か掲げている。指標の内容については、審議会で挙げられた内容を踏まえながら検討してまいりたい。
委 員	子育て支援の充実に係る指標で、保育所等の待機児童数0人を達成したことは素晴らしいし、今後も継続していくという目標だと思うが、今後もこどもの減少が見込まれる状況においては容易な目標だと感じる。今後は保育所等の問題点を洗い出して目標として掲げてほしいのではないか。 医療の分野に関しても、初期研修医の受入数が指標として適しているかというのもあり、指標については吟味していただきたい。 また、目標値についても達成可能なものとなっているか、目標値設定の根拠も今後お示しいただきたい。
事務局	子育て支援の指標について待機児童数は現時点で達成している。第三次総合計画では新たな指標の検討も必要であると考えている。 施策の達成度を表すものとしてふさわしい指標を、目標値設定の根拠を踏まえて再検討したい。

事務局	指標については、委員それぞれの意見があると思うので、必要に応じてご意見を伺いながら計画に反映させてまいりたい。
会 長	前回の計画策定時と同様に、今回においても、この場で数値目標を細かく確認することは難しい。皆様の専門に近い分野において気になる指標があればご指摘いただきたい。 公共交通では現状維持や人口に応じて目標値を設定する例が多い。人口以上に公共交通利用者は減っていくなか、利用促進策で増やせるかどうかだけでなく、難しい問題である。
事務局	各担当部署へ、指標の設定に当たっての根拠を照会し、取りまとめて次回に提示したい。
会 長	指標がどの施策の目標が関係性が分かるようにするのはどうか。 また、基本方針で挙げている目標を数値ではないにしても提示してもよい。基本方針の達成を目指していることを意識した計画となるように。
委 員	観光物産の振興についてだが、ハーフマラソン大会とはっとフェスティバルが同日に行われたりする。「にぎわうまち」と提唱しているので、別々の日に開催して観光客を集客できるよう、検討いただきたい。 また、市民協働・男女共同参画社会の推進にコミュニティ活動の充実があるが、町内会の女性のつながりが薄れてきていると感じている。コミュニティの場である集会所が古く、畳に座るのが難しい高齢者が集まらない状況にあることから、整備の支援を検討いただきたい。
事務局	イベントについて、別々の日に行くことで観光の集客につながるという意見は内部でも挙げられている。一方で、同様のイベントをコラボレーションし一体化することで観光につながるという意見もあるので、実施手法について検討してまいりたい。
事務局	また、集会施設の改修については、建物に関しては各行政区等から意見をいただいて翌年度に集会施設整備事業補助金を予算化しているが、机や椅子などの備品に関しては宝くじ助成金を利用して設置している。補助金で机と椅子が該当できるかなど、制度の改正も含めて担当課にご意見をお伝えする。
会 長	部署間であったり行政と市民活動との連携であったりについて触れる部分もあってもいいのかなと思う。
委 員	先日、野鳥を見る会に参加した際に湖沼にハスが沈んでいたので、対処したらよいのではないかなと思った。また、平筒沼の桜などは観光客が多いので整備をしたらよいと思うが予算の都合もある。施設を作ればいずれは修繕も必要となる。
事務局	環境整備等について、米山の桜並木も有名だったが、何年か前の大雨により水をかぶってしまい、今は苗木を植え増やす取組をしている。
委 員	湖沼は環境市民会議が年2回、春と秋にクリーン作戦を行っている。平筒沼の桜は約30年経つので一番見頃であり、地元有志で枝打ちなど十分整備を行っているほか、水害を受けた桜は新たな苗木を植えている。環境整備について環境市民会議へ要望をいただければ善処する。
委 員	人口減少について、東京などを除いた全国の自治体で深刻な問題となっている。人口減少はあらゆるところに関連することから、人口減少に対する市の考え方を教えて欲しい。
事務局	前回お示しした基本構想で人口減少の課題を整理するとともに、今回お示しした基本計画において、人口減少が進む中でどのような対策をしていくかを記述してまいりたい。1つ2つの施策ではなく、すべての施策が人口減少対策につながっていくと考えている。また、人口減少が進む中でも市民の利便性を高めるという視点からDXや市民サービスの記述をしてまいりたい。

委 員	令和５年度の登米市の高卒者のうち、51 人しか市内に就職していない。人口減少はあらゆるところに影響してくると思う。人口動向の確定した指標があれば提示して欲しい。
事務局	総合計画は今後 10 年間の計画になる。「国立社会保障・人口問題研究所」という国の機関が出している推計を見ながら目標人口を設定するが、第二次総合計画では推計値の 6 万人台に対し、施策を展開して 7 万 2 千人を目指し、人口減少を緩やかにしていくというものであった。第三次総合計画においても、人口減少を緩やかにしていく取組を実施してまいりたい。 また、もう 1 つは市民がいかに幸せで満足度が高い自治体であるかということも目指していくべきだと考えている。
会 長	人口減少は近隣自治体でも苦しんでいる問題で、高校・大学卒業でおよそ 5 割が地域を離れる状況にあることから、それをいかに抑えるかという視点と、地域を離れた人が 50 歳から 60 歳で戻ってくるまちとそうでないまちがあるため、戻ってきてもらえるようなまちにならないといけないと思っている。
会 長	議事については以上とし、資料の内容で進めることとしてよろしいか。
一 同	異議なし。
会 長	それでは事務局でしっかりと進めていただきたい。
【３ その他】	
事務局	今後のスケジュールについて、次回の総合計画審議会は、3 月中旬頃に行いたい。その間に、市内の各種団体からのご意見を頂戴したい。本日の会議でご発言いただいた指標の関係は改めて整理して次回の会議でご提示したい。 また、第 2 回の審議会でもご検討いただいたが、基本計画を踏まえて改めて基本政策のタイトルをご検討いただきたい。タイトルは次回の会議で決定したい。
【４ 閉会】	
事務局	以上で、令和 6 年度第 4 回登米市総合計画審議会を終了する。